



後援会会報

第85号



新校舎完成記念企画

～新しいグラウンドはいかがですか?～

アンケート お気に入りの場所1位!

最高♪
緑がきれい!✿

青春って
かんじ(^^)v

動きやすい

ふかふか、
ふさふさ、
ふわふわ~

いいね!
写真映え♥

転んでも痛くない
寝転ぶと気持ちいい♥

体育の授業が
楽しくなった♪

シューズに砂が
入らなくていい
服が汚れなくていい

創思創愛



創英祭



書道部



ダンス部



吹奏楽部



イラスト部



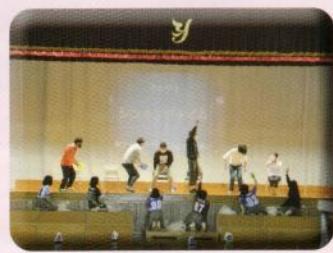
軽音楽部



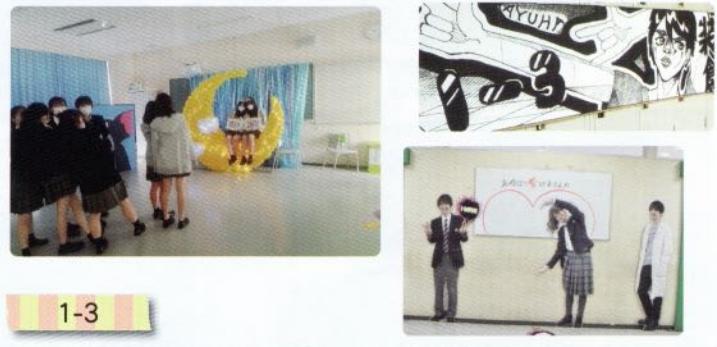
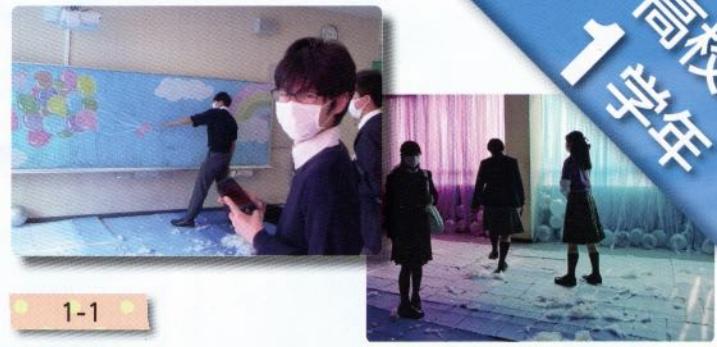
軽音楽部



軽音楽部



シンキングタイム



No Music No SOEI♪

後夜祭ステージ

校内で配信 REC

吹奏楽部

心のこもった音楽をお届けしました ♥

ダンス部

SOEIありがとう!

軽音楽部

高校3年生を中心とした有志によるパフォーマンス

ディズニーをテーマに「インスタ映えスポット」



どうぶつの森の四季



四季の違いも楽しく
感じられますね。

学年の
ほぼ全員で
取り組みました!



初めての創英祭でも、
それぞれの個性が
でていました。

中学生の感想

「飲食がないのは残念だけど、出来てよかったです。」「コロナ中のオンライン授業もわかりやすかった」「分散見学はやっぱりさみしい」

美術 @online



永野先生談

ネットでの授業は初めて。いざやってみたら、マンツーマンのやり取りが細かくできました。「作品にはテーマや感情を込めるように」という課題に、丁寧な製作でこたえてくれました。やはり、作品には生徒の感情がでますね。

2021.11.5

高3 レクリエーション

保土ヶ谷ラグビー場にて

高校3年生のレクリエーション大会が行われ、子どもたちの元気な笑い声や歓声が秋晴れの空に響き渡りました。

コロナ禍で様々な行事が中止・縮小となりましたが、この日は高校生活の楽しい思い出の一つとなったことでしょう。

みなさんがそれぞれの未来に向けて、卒業までのわずかな時間をお有意義に過ごせますように…



全員集合! 大人数で整列も一苦労



のみなさんに聞きました!

生徒のみなさん、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました

印象に残っている先生の名言・面白い口癖は?

第1位…藤本先生「bow」

第2位…横山先生「清く正しく美しく」

第3位…落合先生「よいしょよいしょひへん」

小野先生「んえ~」「どよ~」「どお~」

～番外編～

荒井先生

「今日も富士山が綺麗で先生気分がいいよ～」

梶山先生

「身近な人の意見をしっかり聞け。

野球は直球、OBTには気をつけろ」

井元先生

「大事なことは1回しか言いません。」

「だって愛してよって何回も言われたらシラケるでしょ?」

高橋英樹先生

「Hideki's Point!」

校内でお気に入りの場所は?

グラウンド

屋上、テニスコート

メディアセンター(図書室)

校内オススメピューポイントは?

オススメ度 ★★★★★

新校舎(1号館)から見る夕日

オススメ度 ★★★★

フリージアホール(食堂)から見る

グラウンド

オススメ度 ★★

教室からの眺め

→みなとみらい、レインボーブリッジ
が見える教室が人気!

高校3年生もうすぐ卒業記念特集

～卒業を迎える君たちへ～

間もなく3年という月日が流れ去ろうとしています。そして、この3年間の中で、君たちはどれだけの思い出を作ることができたのでしょうか。

飛び上がるほどに嬉しかったことも、死んでしまいたくなるほど苦しんだことも、もうすぐ全て「過去」のものとなり「思い出」の中へ。

けれども、人は常に「今」だけを生き、その「今」の証である無数の「過去」を積み上げていくのだと思います。そして、そうした「過去」だけが自分の持ち物・財産であり人生そのものとなるのだと……。

大
ひ
ば
人
誰
も
が
か
の

正

君たちはこの創英で、それぞれの「今」を共有しながら3年間を過ごしてきたのです。

かけがえのない「今」を、かけがえのない仲間や先生たちと重ね合わせながら、創英での「過去」を創りあげてきたのです。

そう、素敵な「過去」を創るために「今」を大切に過ごしてきたはずなのです。

そんな自分を信じて、春からの新たな歩みへと踏み出してください。

三学年 学年主任 渡辺 正樹

受験に向けて

受験生の親御様へ向けて

進路支援部 中村 源太郎

受験生の親御様へ向けて、ということであります
が、まず御家庭でのサポート誠にありがとうございます。

学校で行き届かない面は多々ありますが、御家庭での支援があつてこそ合格という結果がついてきます。

さて、良薬は口に苦しという言葉がありますが、御家庭は是非とも「口に甘き」良薬となっていただければ、と思います。

受験の本番は学校から出立する訳ではありません。
今までの頑張りを胸に抱えながら、早朝の御家庭を出発し、精一杯試験に取り組んでまた御家庭へと帰ります。

朝の一聲「がんばって」、また晩の一聲「お疲れさま」。これは我々教員が関わることのできない憧憬であります。

一生懸命自分自身と闘った後、夕飯はお子様の一番好きな料理を食べさせてあげてください。

十八年間生きてきたお子様の一番好きなメニューは御家族が一番分かっていらっしゃることだと思います。

第一志望校試験日の晚餐がお子様にとって最良の口に甘き良薬となってくれれば幸いです。

高校3年生

思い出に残っている授業は？

第1位…選択体育

☺ バドミントンやバレー・ボール・ソフトボール・サッカー・卓球など、試合形式の授業が楽しかった。

☺ 週2回の運動は気分転換になつた。

第2位…世界史

☺ “先生が外国に行つた時のエピソードが面白がつた”など「面白がつた」という感想多數

第3位…物理

☺ こちらも“先生のお話が面白がつた”という感想多數

～番外編～

こんな気になる回答もありました(笑)

相賀先生の熱血指導

教頭先生のお話「しょうゆ顔と塩顔について」

シリーズ SOEI防災(Part3)

防災倉庫レポート

(取材:坂井・吉川・四元)

新型コロナ感染が落ち着いてきた11月の初め、防災倉庫の取材をしました。

防災担当の松下先生に案内をしていただきました。倉庫ということで独立した建物だと思っていましたが、外観はガレージ(①)そのものでした。倉庫の中を見学、松下先生にお話を伺いました。

備蓄品は前号で紹介した入学時1人1セットで購入している『防災セット』が学年、クラスごとに(②)棚に並べられていました。他にも、毛布、簡易トイレ、別途非常食、2Lの水6本入り200ケース(③)もありました。『防災セット』は、何事もなければ卒業時に持ち帰ることができます。また、SDGsを活用して備蓄品ロスの削減を今後提案したいと考えているということです。

最後に、防災訓練についておたずねしました。9月に実施予定をしていたところ、緊急事態宣言の影響でオンライン授業になったため断念せざるを得なかったということでした。次回の防災訓練は未定ですが計画中ということでした。

防災倉庫を取材して、生徒を守る備えは十分に出来ていると感じ、とても安心しました。そして家庭でも、もしもの備えを見直す必要があると思いました。

避難所としての運用

本校は横浜市との協定で「補充的避難場所」に指定されています。本校周辺には神奈川中学校と大口台小学校が地域の防災拠点として避難所があり防災備蓄倉庫が設置されています。本校では補充的避難場所として横浜市から開設の要請があった場合に受け入れを開始し、避難所の運営は横浜市が執り行います。

また、本校は県内および都内の私学との「緊急避難校ネットワーク」を結んでおり(SOEI防災Part1参照)、大規模災害発生時に交通障害等で帰宅困難となった私学の生徒を受け入れる取り組みを行っております。同様に本校の生徒が通学時に他校の私学に一次避難ができる仕組みとなっています。



防災担当 松下先生



後援会活動報告

企画委員会

創英クマキー・ホルダー
作製(4月~11月 全12回活動)

申込制で販売
(12月4日~12月18日)

広報委員会

第83号 5月31日発行
第84号 7月20日発行
第85号 12月24日発行
編集作業 (4月~12月 全9回活動)
※うち1回オンラインにて)

| | | | | | | | |
|---------|--------|---------|--------|---------|--------|--------------|---------------------|
| 2月1日(火) | 第1回:午前 | 2月2日(水) | 第3回:午前 | 2月6日(日) | 第4回:午後 | 2月22日(土) | 第5回:午前 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | 一般入試 推薦入試 | 3月(日にち未定) オーブン入試 |
| | | | | | | | 2次募集 |

横浜創英中学校・全5回

横浜創英高等学校

入試案内

編集後記

今号は、紙媒体最後の広報誌といふことが、とうございました。思い出にあり、先生方をはじめ多くの方々に大変お世話になりました。ありがとうございました。そして私たち高3委員12名は卒業です。ありがとうございました。

後援会広報委員会

お知らせ

いつも横浜創英広報誌『後援会会報』をご覧くださいましてありがとうございます。

今号、85号をもって実質、最後の紙(冊子)での配布となります。来年度からは新装、『デジタル広報誌 後援会会報』になります。広報誌をネット配信にします。デジタル化でのメリットも多くあります。例えば、広報委員会の活動もネット中心になるかもしれません。時間があるときに活動できる委員会、広報委員が増えるかもしれません。配信だけでなく読者の『知りたい事』を取り入れができるかもしれません。ちなみに今号は紙での配布とHPでも配信します。詳しくはHPをご覧ください。

長らく『後援会会報』を手に取ってご覧くださいまして、ありがとうございました。

広報委員会は、一から広報誌のあり方、作成方法を考える時期にあります。ネットの波に乗るのに時間がかかるかもしれませんが、努力してまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。

横浜創英中学高等学校
後援会 広報委員会

